

「投票環境向上に向けた取組事例集」の公表

総務省は、平成28年7月執行の参議院議員通常選挙における市町村の選挙管理委員会による有権者の投票環境向上に向けた取組事例を紹介し横展開を図るため、「投票環境向上に向けた取組事例集」を取りまとめましたので、公表します。

1. 経緯

平成28年執行の参議院議員通常選挙では、共通投票所の設置や期日前投票の投票時間の弾力化(投票時間の延長)が行われるとともに、大学・高等学校や有権者の利便性の高い商業施設等への期日前投票所の設置が増加したほか、投票所等への移動支援や移動期日前投票所の設置の取組が行われるなど、市町村の選挙管理委員会において地域の実情等を踏まえて工夫した取組が行われました。

このような状況を踏まえ、総務省としては、有権者の投票環境の向上に向けた取組を一層推進していくため、事例集を取りまとめ、各都道府県の選挙管理委員会に配布するとともに、総務省HPに掲載することとしています。

各選挙管理委員会においては、当該事例集を活用いただき、国政選挙や地方選挙における積極的な取組につなげていただきたいと考えています。

2. 事例集の構成

事例集の構成は以下のとおりです。

○はじめに

○平成28年7月の参議院議員通常選挙における取組事例

・共通投票所の設置・・・3事例 (北海道函館市、青森県平川市、長野県高森町)

・大学や商業施設等における期日前投票所の設置・・・8事例

(青森県弘前市、秋田県秋田市・湯沢市、千葉県富里市、石川県白山市、福井県福井市、奈良県天理市、長崎県長崎市)

・期日前投票の投票時間の弾力化・・・3事例 (埼玉県鴻巣市、大阪府大阪市(生野区)・箕面市)

・投票所等への移動支援等・・・7事例

(青森県田子町、岩手県宮古市、栃木県下野市、長野県中野市、兵庫県神河町・香美町、島根県浜田市)

○参考資料

(連絡先) 自治行政局選挙部管理課

(担当) 滝川理事官・弘中係長

電話 : 03-5253-5573

FAX : 03-5253-5575

Mail : senkyo.kanri@soumu.go.jp

参考資料

- ・各事例の概要等は以下のとおりである。
- ・詳細は、総務省HPをご覧ください。

http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/index.html

	団体名	人口 (H27 国調)	事例の概要・特徴
○共通投票所の設置			
事例1	北海道 函館市 <small>はこねてし</small>	265,979 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設への設置 ・オンラインシステムと携帯電話を併用した名簿対照
事例2	青森県 平川市 <small>ひらかわし</small>	32,106 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設への設置 ・「無線」回線を利用したオンラインによる名簿対照
事例3	長野県 高森町 <small>たかもりまち</small>	13,080 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設への設置 ・「有線」回線を利用したオンラインによる名簿対照
○大学や商業施設等への期日前投票所の設置			
事例4	青森県 弘前市 <small>ひろさきし</small>	177,411 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設（市所有スペース）及び大学への設置 ・市内の期日前投票者数が過去最多
事例5	秋田県 秋田市 <small>あきたし</small>	315,814 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設での投票者数のうち、投票率の低い40代以下の有権者の割合が約4割 ・大学に対する、事前の設置意向調査を踏まえて設置
事例6	秋田県 湯沢市 <small>ゆざわし</small>	46,613 人	<ul style="list-style-type: none"> ・病院への設置 ・診察の待ち時間等を利用した投票が可能
事例7	千葉県 富里市 <small>とみさとし</small>	49,636 人	<ul style="list-style-type: none"> ・高等学校への設置 ・18歳選挙権を踏まえた、高校生等の若い世代の投票意識の向上を推進
事例8	石川県 白山市 <small>はくさんし</small>	109,287 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設及び大学への設置と併せて投票所への移動支援も実施
事例9	福井県 福井市 <small>ふくいし</small>	265,904 人	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設（5箇所）及び大学（2箇所）への複数設置 ・大学生等の疑問に答える相談窓口「選挙コンシェルジュ」を配置
事例10	奈良県 天理市 <small>てんりし</small>	67,398 人	<ul style="list-style-type: none"> ・大学への設置 ・大学にメール登録している学生への投票参加呼びかけ、近隣の高校生に対する放課後の大学での投票参加呼びかけを実施

事例 11	長崎県 長崎市	429,508 人	<ul style="list-style-type: none"> • 大学への設置 • 選管、明るい選挙推進協議会、大学生が一体となった若年層への啓発活動
○期日前投票の投票時間の弾力化			
事例 12	埼玉県 鴻巣市	118,072 人	<ul style="list-style-type: none"> • 市のすべての期日前投票所（4箇所）での閉鎖時刻の30分繰下げを実施
事例 13	大阪府 大阪市 生野区	130,194 人	<ul style="list-style-type: none"> • 開始時刻の30分繰上げ及び閉鎖時刻の1時間繰下げを実施
事例 14	大阪府 箕面市	133,411 人	<ul style="list-style-type: none"> • 開始時刻及び閉鎖時刻のいずれも最大の2時間の延長
○投票所等への移動支援等			
事例 15	青森県 田子町	5,554 人	<ul style="list-style-type: none"> • 自宅と期日前投票所間をタクシーで送迎 • 事前に作成する移動支援希望者リストを基に運行表を作成し、コストの効率化
事例 16	岩手県 宮古市	56,676 人	<ul style="list-style-type: none"> • 投票日当日に無料送迎バスを午前・午後の2便運行 • 効率化の観点から一部路線を事前予約制にするなど、実施方法の見直しを図る
事例 17	栃木県 下野市	59,431 人	<ul style="list-style-type: none"> • 9つのルートを設定し、巡回型の無料送迎バスによる期日前投票所までの送迎
事例 18	長野県 中野市	43,909 人	<ul style="list-style-type: none"> • 新旧の投票所間が約5km離れた地域の選挙人を対象に、公用車により送迎
事例 19	兵庫県 神河町	11,462 人	<ul style="list-style-type: none"> • 選挙人の態様に応じ、コミュニティバスの無料乗車券配布や社会福祉協議会と連携した送迎など、3種類のサービスを実施
事例 20	兵庫県 香美町	18,070 人	<ul style="list-style-type: none"> • 投票日当日に無料送迎バスを3便運行 • 対象地域から投票所までの送迎途中にある地域の選挙人も利用可能
事例 21	島根県 浜田市	58,105 人	<ul style="list-style-type: none"> • 移動期日前投票所（車）の導入 • 投票所の設備を備えた車両（期日前投票所）を、計11箇所ですべて巡回的に設置